

多数傷病者救出・救護訓練、火災防ぎょ訓練など 消防署・消防団合同訓練

秋の火災予防運動の一環として、11月12日(日)、那珂川町ミリカローデン那珂川およびその周辺道路で春日・大野城・那珂川消防本部・消防署、大野城市・春日市・那珂川町各消防団の合同で消防訓練が行われました。

ミリカローデン那珂川に小型飛行機が墜落したことにより、多数の負傷者と火災が発生し、隣接市の消防団へ応援要請があり、大野城市消防団も出動するという想定のもと、負傷者の救出・救護訓練、放水訓練などを行いました。

消防署、各消防団の連携および統制のとれた消防活動の展開により、大規模災害などの有事に即応できる体制を再確認しました。



とても可愛い園児たち Trick or treat! ハロウィン訪問

10月31日(火)、こゆ保育園の園児たちが市役所へやってきました。19人の園児たちは、かぼちゃ、白雪姫、魔法使いなどに仮装し、1人ずつ「Trick or treat(トリックオアトリート)」と言って、お菓子をもらいました。お菓子をもらった後は、「ありがとう!」と大人にお菓子を手渡す場面もあり、とても可愛い姿を見せてくれました。

こゆ保育園は下大利駅近くにある届出保育施設で、平成26年5月に開園しました。園児たちはさまざまな行事を経験し、健やかに成長しています。



自然と古代を満喫! 大野城跡さわやかハイク

特別史跡大野城跡(四王寺山)へ続く登山道「大野城歴史の散歩道」と「大城自然の宝道」を整備しました。この2つの登山道の整備が完了したことを記念して、11月12日(日)、乙金さくらの森(藤棚広場)で、大野城跡さわやかハイクを開きました。

2つの登山道をまわる登山や、自然素材を使ったフォトスタンド作り、勾玉作り、火起こし体験などの自然と古代を感じるイベントを行い、延べ約100人が秋の大野城跡を満喫しました。

大野城跡を「大野城歴史の散歩道」と「大城自然の宝道」を使って楽しんでみませんか?



大文字

インターシッピング研修

夏から秋にかけて「夏まつり」「敬老会」「運動会」「文化祭」など、各区では大きな行事が続きました。そんな中、市から派遣された若手職員の活躍に目を止められた市民の方も多かったのではないのでしょうか。

市では、平成25年から地域活動インターシッピング研修をスタートさせ、27ある行政区に2名ずつ(隔年)職員を出しています。創設当初は入庁3年目までが対象だったこの制度も、区長さんたちの「もっと続けてほしい」の声に押され、今やキャリア10年の職員にまで枠を広げ、他市にはない人材育成事業となつていきます。

現場には汗と涙、感動があります。臨機応変の能力も磨かれます。特筆すべきは、研修を終えたあとも、行事が近づくところ民の皆さんから応援依頼の声がかかるほどに絆ができていっているということでしょう。師走の月も、「もちつき大会」や「クリスマス会」「大掃除」など区の行事は目白押しです。頑張っている職員への「ごくろうさま」の一声は、必ずや彼等を奮い立たせることでしょう。

(注)